

## 静岡放射能汚染測定室

健やかないのちとくらしを未来へ・・・

測定室開設の呼びかけ/活動紹介

会員登録・問合せ・所在

測定申込書

地域安心マップ作成申込み

測定についてQ&amp;A

測定室規約

## 測定室開設の呼びかけ/活動紹介

2011年5月25日作成 2017年7月25日更新

1988年12月19日 浜松放射能測定室 測定開始

2011年6月11日 静岡放射能測定室 測定再開

2012年11月 静岡放射能測定室 浜松分室 測定開始

1988年12月19日「浜松放射能汚染測定室」開設

## 静岡放射能汚染測定室

2011年6月より測定を再開しました。



私たちは、放射能の内部被曝を少なくするために  
市民自らで測定を行い、情報を共有し、  
健やかな命を未来へつなぐ活動を行います  
一緒に脱原発物語を紡いでください

静岡放射能汚染測定室 事務局 ✉ [ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:ssokuteisitu@yahoo.co.jp)

〒420-0882 静岡市葵区安東1-2-3 プラムフィールド内  
TEL/FAX 054-209-2021 (月~木 10:00~16:00)  
URL <http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/>

浜松分室 ✉ [Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com](mailto:Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com)

〒433-8112 浜松市北区初生町379-4 オーガニックハウス あさのは屋内  
TEL/FAX 053-436-2313

2015年9月20日 第4版

## 最近の投稿

- 『測定室』会員さんへ：お尋ねとお願い。
- 既刊の『測定室だより』第45号（2015年10月30日発行）の全頁を公開します♥
- 日本の近未来へのビジョン『日本と再生』上映会（参加費無料）のお知らせ♥2月12日（月・祝）開催♥
- 測定室の冬休み（2017年12月22日～2018年1月8日）のお知らせです♥
- 書き記しておきます♥伊方原発の運転差し止め広島高裁が仮処分 2017年12月13日
- 毎年恒例の『手前味噌づくりワークショップ』を2018年1月26日（金）に開催します♥
- 既刊の『測定室だより』第44号（2015年9月20日発行）の全頁を公開します♥
- 放射能の被ばくを考える点で有用な講演会（会場は東京）のお知らせです♥
- 『測定室だより』第64号（2017年11月30日号）を発行しました♥
- 原子力防災講演会のお知らせ♥ 11月27日（月）静岡県富士宮市にて

## カテゴリー

- 1:『測定室だより』（113）
- 2:測定室からのお知らせ（285）
- 『放射線量簡易測定器』貸出し（3）
- 『放射能をはなそう』（84）
- 乳歯保存ネットワーク（1）
- 地域安全マップ（25）
- 学校給食（5）
- 放射線リスク最小化（107）
- 未分類（53）
- 活動記録（64）
  - 311を忘れないin静岡（街頭募金報告）（8）
  - 311を忘れないin静岡（街頭募金）（15）
  - 『幸せお届け便』（12）
  - 松葉による放射能調査（8）
  - 熊本地震被災地支援活動（4）
  - 瓦礫問題（27）
- 浜松分室（15）

## プラムフィールド

- プラムフィールドホーム

## アーカイブ

月を選択 

## 検索

 検索

## メタ情報

- ログイン
- 投稿のRSS
- コメントのRSS
- WordPress.org

## カレンダー

2018年1月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14

◀ 12月

## 測定室から皆さんへ

測定室代表 馬場利子

私たちは、チェルノブイリ原子力発電所事故（1986年）後、放射能の汚染が日本国内の食品にも及んだことに対処するため、1988年12月19日、市民有志のカンパによって『浜松放射能汚染測定室』として測定活動を開始しました。

開設以来、食品や家畜の飼料などの測定を行ってきましたが、私たちの測定器では、ほとんど放射能は検出されなくなり、2000年以降、測定器を休ませていました。しかし、2011年3月11日の大震災に伴う福島原発事故による放射能汚染が報告されるようになり、国内の農産物を測定しなければならない事に苦渋の涙を流しながら、2011年6月11日より食品の測定を開始しました。

1988年当時、測定室の会員の多くが子育て中であり、“我が子に何をどの様に食べさせたら良いか、放射能の内部被曝を減らすために、自分たちで測定をしよう”と開設した測定室でしたが、今は、我が子たちが子育て世代になって、このような事態を迎えてしまいました。私たちは安全な食べものを分かち合う活動を続けていたので、一緒に歩んできた生産者さんの農産物を本当に測定して良いのかと、しばらくの間苦悶しましたが、“やはり、知ることからしか始まらない”と、再開した測定でした。新たに多くの会員の方が活動に参加して下さい、2012年11月には、『静岡放射能汚染測定室・浜松分室』も開設し、現在、2か所で測定を行えるようになりました。それに伴い、新しい測定器を増設し、子どもたちの育つ環境（土や水など）の測定を開始し、地域毎の環境測定を行い、『地域安心マップ』にまとめ、放射能の観察を共有してきました。

そして、2015年秋より、子どもたちの内部被曝を推定するための尿測定を始めました。尿測定の検出限界は0.23～0.30Bq/kg、内部被曝量1Bq/体重kgを推定するための測定になります。

私たち大人には、子どもたちの未来を守る責任があります。放射能の振る舞いを知り、地域で知恵を出し合うための情報を届けたいと願いながら、測定を行っています。放射能は消せません。ぜひ、と一緒に測定を続け、測定した値を共有し、放射能と共に暮らす方法を創り出す仲間になって下さい。未来を創り出すのは私たちです。




2015年9月20日 第4刷

（測定室の開設の経緯は馬場利子著『未来のページは「私」が創る』地湧社 参照）

月	火	水	木	金	土	日
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				


◀ 12月

## 測定機器のご紹介

	1号機 (1988年～) 浜松分室	2号機 (2012年5月～) 静岡事務局	3号機 (2015年7月～) 静岡事務局
使用測定器の種類	オリジナル製作 NaIシンチレーションカウンタ	EMFジャパン211型 ガンマスペクトルメータ	EMFジャパン211型 ガンマスペクトルメータ
検出可能な放射性物質	Cs134 Cs137	I-131 Cs134 Cs137 K	I-131 Cs134 Cs137 K
検出最少限界	3Bq/kg前後	1Bq/kg前後	0.03Bq/kg前後
1検体あたり 測定に要する時間	4～24時間	15分～24時間	24時間～36時間
測定器外観			

## 測定依頼の方法

- ※ 当測定室は情報の共有を目的に測定を行っています。  
測定結果の公表をご了解の上お申込み下さい。  
※ 測定申込書は食品と環境試料(土、堆肥、水など)と尿の  
3種類があります。


- 測定依頼申込書をいずれかの方法で入手し、必要事項を記入してください。
  - 静岡放射能汚染測定室 HP よりダウンロード  
<http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/> QRコード→ 
  - プラムフィールド、又は浜松分室に TEL/FAX にて請求
  - プラムフィールド、又は浜松分室に 来店して受け取る。
- 登録申込書をいずれかの方法でお送りください。
  - メール (静岡: [ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:ssokuteisitu@yahoo.co.jp) 浜松: [Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com](mailto:Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com))
  - ファックス (静岡: 054-209-2021 浜松: 053-436-2313)
  - 直接持参、または郵送
- 測定料 (会員種別、測定試料により異なります。) を裏面口座に振込下さい。  
測定料がわからない時はおたずね下さい。
- 測定料の振込を確認次第、事務局より測定日と検体搬入日をお知らせします。  
測定日前日までに検体を事務局に搬入してください。  
・測定検体は下記の量が必要になります。  
食品: 500ml～700ml / 環境試料: 500ml～1500ml / 尿: 1.2ml  
または、1kg～1.5kg  
測定試料の採取方法等わからない点はおたずねください。
- 測定終了次第、測定結果をお伝えします。

## ●静岡放射能汚染測定室会員になると…

(測定室規約は別途規定)

- 全ての会員に当測定室で測定した全データを定期的にお届けします。
- 会員は割安な料金を測定依頼ができます。(測定品は希望者の持ち込みです。)
- 放射能汚染に関する学習会、講演会を会員提案により企画し、意見交換や食品汚染と健康・暮らしを展望する場を創ることができます。
- 測定作業、「測定室だより」の編集にボランティア・スタッフとして参加できます。

## ●会員登録の方法

- ① 登録申込書をいずれかの方法で入手し、必要事項を記入してください。
  - A. 静岡放射能汚染測定室HPよりダウンロード  
<http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/> QRコード→ 
  - B. プラムフィールド、又は浜松分室にTEL/FAXにて請求
- ② 登録申込書をいずれかの方法で送信してください。
  - A. メール(静岡: ssokuteisitu@yahoo.co.jp 浜松: Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com)
  - B. ファックス(静岡: 054-209-2021 浜松: 053-436-2313)
- ③ 登録を希望する会員種別に定めた寄附・賛同金、及び年会費を下記口座いずれかで振り込んでください。
  - ・年会費は6月より1年とします。年度途中の入会は年会費月割になります。
- ④ 会費の振込を確認次第、事務局より会員番号をお知らせします。会員番号は、測定依頼の時に必要です。

	寄附・賛同金 登録時のみ	年会費 /毎年	測定料/1検体			備考
			食品	環境試料	尿	
特別会員	20万円	5000円	2000円	2000円	2000円	—
団体会員	1万円	5000円	2000円	2000円	2000円	議決権あり
会 員	5000円	3000円	2000円	2000円	2000円	議決権あり
旧会員	—	3000円	2000円	2000円	2000円	議決権あり
情報会員	—	3000円	3000円	2000円	3000円	—
会員外一般	—	—	5000円	5000円	5000円	—

※地域安心マップ作成のための測定は20検体以上、1検体1000円

ゆうちょ振替口座 00880-5-198530

### 振込先

ゆうちょ銀行口座 12320 46136131

他銀行より 店名二三八 店番 238 普通貯金 4613613

口座名称: 静岡放射能汚染測定室 (ｼﾞﾙｶﾞｷｼﾞﾙｶﾞｷｼﾞﾙｶﾞｷｼﾞﾙｶﾞｷｼﾞﾙｶﾞｷ)

----- ご案内 2011年6月より 測定再開しました。 -----

2011年6月より

# 静岡放射能汚染測定室

## 測定を再開しました



私たちは、放射能の内部被ばくを少なくするために  
市民自らで測定を行い、情報を共有!

健やかな命を未来へつなぐ活動を行います  
ご一緒に 物語を紡いでください

### 放射能測定室再開の呼びかけ文

馬場利子

私たちは、チェルノブイリ原子力発電所事故（1986 年）後、放射能汚染が日本国内の食品にも及んだことに対応するため、1988 年 12 月 18 日、市民有志のカンパによって『浜松放射能汚染測定室』を開設しました。開設以来、約 10 年間、食品や家畜飼料などの測定を継続してきましたが、近年はほとんど放射能（セシウム 137、ヨウ素 131）は検出されないようになっていました。そのため 2000 年以降、測定器を休ませていましたが、本年 3 月 11 日の大震災による福島原発事故では、チェルノブイリ級（今後の展開ではそれ以上）の放射能汚染が報告されるようになりました。

1988 年当時、多くの測定室会員が子育て中であり、“我が子に何をどの様に食べさせたら良いか、放射能の内部被曝を少しでも押さえるために、自分たちで食品を測定しよう”と開設した測定室でしたが、今度は我が子たちが親となり子育てをする時代に、このような事態を迎えてしまいました。

チェルノブイリ原発事故後、欧州からの輸入食品の測定を行い、汚染食品を避けようとしたのは「食べ物本来、国内で作られたものを食べるという基本に還る意味でも意義のある事」と考えましたが、今回の国内の食品汚染を測定する事では、その意味や意義が大きく異なっているため、本当に測定して良いのか、苦悶しました。しかし、“やはり知ることからしか始まらない”と、設立当時の測定室メンバーが中心となり、若い世代に測定機能を手渡していけるよう、活動を再開することにしました。

23 年前の測定器は心臓部である基盤が壊れていて使えませんでした。放射能汚染測定を自らの手で行いたいと願ってくださる皆さんからご協力をいただいて、測定器を再構築し、6 月 11 日に測定を開始しました。私たち大人には子どもたちの未来を守る責任があります。是非ご一緒に、測定を続け、測定した値を共有する活動にご参加ください。

2011 年 7 月 20 日 第 2 刷

（測定室開設の経緯は馬場利子著書「未来のページは『私』が創る」地湧社 参照）

## こんにちは！静岡放射能汚染測定室です♪

私たちは、チェルノブイリ原子力発電所事故（1986年）後、放射能の汚染が日本国内の食品にも及んだことに対処するため、1988年12月19日、市民有志のカンパによって『浜松放射能汚染測定室』として測定活動を開始しました。

開設以来、食品や家畜の飼料などの測定を行ってきましたが、私たちの測定器では、ほとんど放射能は検出されなくなり、2000年以降、測定器を休ませていました。しかし、2011年3月11日の大震災に伴う福島原発事故による放射能汚染が報告されるようになり、国内の農産物を測定しなければならない事に苦渋の涙を流しながら、2011年6月11日より食品の測定を開始しました。

1988年当時、測定室の会員の多くが子育て中であり、“我が子に何をどの様に食べさせたら良いか、放射能の内部被曝を減らすために、自分たちで測定をしよう”と開設した測定室でしたが、今は、我が子たちが子育て世代になって、このような事態を迎えてしまいました。私たちは安全な食べものを分かち合う活動を続けていたので、一緒に歩んできた生産者さんの農産物を本当に測定して良いのかと、しばらくの間、苦悶しましたが“やはり、知ることからしか始まらない”と、再開した測定でした。新たに多くの会員の方が活動に参加して下さい、2012年11月には、『静岡放射能汚染測定室・浜松分室』も開設し、現在、2か所で測定を行えるようになりました。それに伴い、新しい測定器を増設し、子どもたちの育つ環境（土や水など）の測定を開始し、地域毎の環境測定を行い、『地域安心マップ』にまとめ、放射能の観察を共有してきました。

そして、2015年秋より、子どもたちの内部被曝を推定するための尿測定を始めました。尿測定の検出限界は0.23~0.30 Bq/kg、内部被曝量1 Bq/体重kgを推定するための測定になります。

私たち大人には、子どもたちの未来を守る責任があります。放射能の振る舞いを知り、地域で知恵を出し合うための情報を届けたいと願いながら、測定を行っています。放射能は消えません。ぜひ、一緒に測定を続け、測定した値を共有し、放射能と共に暮らす方法を創り出す仲間になって下さい。未来を創り出すのは私たちです。

2015年9月11日 測定室代表 馬場利子

### 静岡放射能汚染測定室

URL <http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/>  
〒420-0882 静岡市葵区安東 1-2-3 プラムフィールド内  
TEL・FAX : 054-209-2021 月~木 10:00~16:00  
E-Mail : [ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:ssokuteisitu@yahoo.co.jp)



2015年9月11日活動紹介文

## ～内部被曝量を推定するため

## 尿の放射能測定を行っています！

静岡県も福島原発事故により、放射性物質が降り注ぎ、お茶だけでなく、全県が汚染しました。幼いお子さんをお持ちの方たちは、放射性物質を体に取り込む内部被曝を強く心配し、食べものの放射能測定を行いながら、安心できる食べものを選んできました。

そうして暮らしながら、福島原発事故から4年半が過ぎ、注意して暮らしてきた結果、内部被曝は低く抑えられている事を尿の測定によって確かめられるように2015年8月26日より、尿の測定を始めました。

当測定室は、安心して暮らすための市民測定室ですので、何よりも多くの方が測定を行い、お子さんやご自身の状態を知っていただく事を目的に運営しています。

### 【尿の測定料金】

(企業に依頼すると1検体1万円~1万6000円程度です)

尿の測定料金 ①会員・旧会員・特別会員・団体会員 : 1検体 2000円

②情報会員 : 1検体 3000円

③一般 : 1検体 5000円

### 【尿の検出限界値】

0.23~0.30 Bq/10

この測定で不検出になった場合、

内部被曝量は 1 Bq/kg 以下と推定することができます。

### 【尿測定の申し込み方法】

(詳細はお問い合わせください)

①尿の測定は1週間に2検体しか測定できません。必ず、測定の予約をして下さい。

予約は☎ 054 (209) 2021 または、[mail:ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:mail:ssokuteisitu@yahoo.co.jp)。

検体の到着日をお伝えします。到着日は都合の良い日を相談して決めます。

②尿の測定依頼書(※1)に必要事項を記入の上、検体と一緒に搬入ください。

持参、送付いずれでも構いません。送付の際は、





発送時に『こわれもの』の指定をして下さい。  
尿の測定依頼書(※1)は、HPでも入手できます。

【測定についてのお問い合わせは】

TEL : 054-209-2021 (月~木) 10:00~16:00  
mail: ssokuteisitu@yahoo.co.jp

静岡放射能汚染測定室 火・水・木10:00-16:00  
〒420-0882 静岡市葵区安東1-2-3 プラムフィールド内  
Tel/fax: 054-209-2021 測定室ph: 070-5034-0920  
お休み: 金・土・日・月・祝 + 春・夏・冬休み

測定室のオープン時間が変わりました。(20170725-)

